

令和4年度 当初予算の概要



白河市

目 次

◇ 当初予算の概要	1 ページ
◇ 予算規模	2 ページ
◇ 一般会計(歳入)	4 ページ
◇ 一般会計(歳出)	6 ページ
◇ 重点推進事業		
1 安全・安心プロジェクト	8 ページ
2 健康・福祉・医療プロジェクト	10 ページ
3 産業・雇用プロジェクト	14 ページ
4 教育・文化・生涯学習プロジェクト	18 ページ
5 都市基盤プロジェクト	22 ページ
6 コミュニティ・環境等プロジェクト	24 ページ
◇ 特別会計・企業会計の概要	27 ページ
◇ 【参考資料】地方債残高の推移	29 ページ

当初予算の概要

令和4年度当初予算の概要をお知らせします。

一般会計の予算額は286億8千万円となり、対前年度比較で4千万円、率にして0.1%の減、特別会計及び企業会計を含めた全会計の予算規模は、474億6千万円となり、対前年度比較で3千万円、率にして0.1%の減となりました。

長引くコロナ禍がもたらした社会構造や生活スタイルの変化を地方再生の好機と捉え、前例や既成概念にとらわれることなく事業の見直しを行い歳出の効率化に努める一方、人口減少対策や地域経済の活性化に向けた事業の着実な推進、アフターコロナにおける地域活力の再生など、未来の白河を創造する施策に重点を置いた予算編成をいたしました。

さて、国は、新型コロナへの対応をはじめ、加速する高齢化などによる社会保障費や、巨額な債務の返済に充てる国債費の増加により、4年連続100兆円を超える107兆5,964億円の当初予算案を編成しております。内容としましては、感染拡大防止とともに、成長と分配の好循環による新しい資本主義の実現に向けて、科学技術の振興や地方デジタル化の促進、看護や介護、保育、幼児教育分野の賃上げなどに取り組むこととしております。

また、福島県の当初予算案は、前年度との比較で92億円増の1兆2,677億円となり、感染対策と社会・経済活動の再生の両立を目指し、新たな総合計画の初年度として、復興・再生、人口減少対策としての地方創生、デジタル変革などを推進することとしております。

本市におきましても、引き続き新型コロナの感染対策に万全を期すとともに、アフターコロナに向けて、歴史、文化、産業など足元にある地域資源を最大限生かし、地域の魅力を磨き輝かせることにより、市民一人ひとりが真の豊かさを実感できるまちづくりを基本とし、今後とも時代の潮流を着実に捉え、施策に反映してまいります。

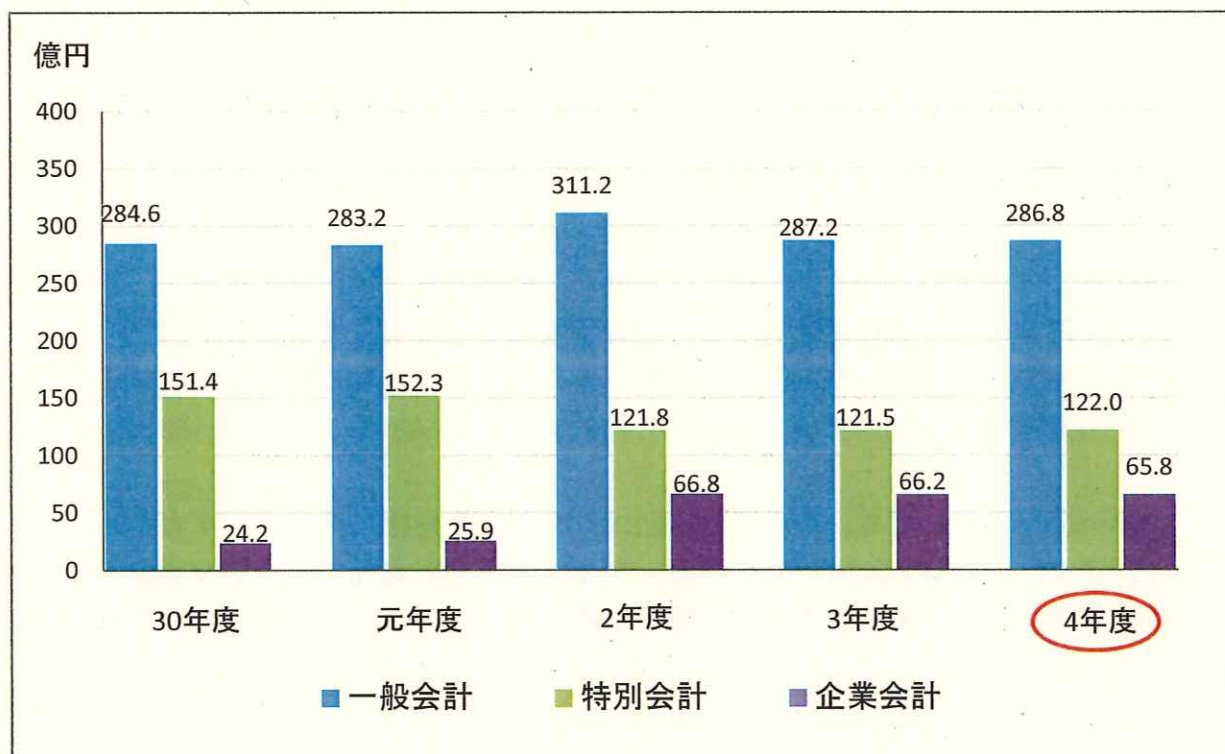
予算規模

■ 予算額

(単位：千円)

会計区分	令和3年度 当初予算 A	令和4年度 当初予算 B	比較増減	
			増減額 (B-A)	伸び率 (%)
一般会計	28,720,000	28,680,000	△ 40,000	△ 0.1
特別会計	12,153,255	12,199,643	46,388	0.4
企業会計	6,620,341	6,581,499	△ 38,842	△ 0.6
合計	47,493,596	47,461,142	△ 32,454	△ 0.1

■ 予算規模の推移



■ 会計別当初予算

会計名		令和3年度 A	令和4年度 B	比較増減	
				増減額 (B-A)	伸び率 (%)
一般会計		28,720,000	28,680,000	△ 40,000	△ 0.1
特別会計	小田川財産区特別会計	2,921	3,003	82	2.8
	大屋財産区特別会計	393	1,627	1,234	314.0
	樋ヶ沢財産区特別会計	463	454	△ 9	△ 1.9
	国民健康保険特別会計	5,679,209	5,697,090	17,881	0.3
	後期高齢者医療特別会計	674,266	681,392	7,126	1.1
	介護保険特別会計	5,777,386	5,797,499	20,113	0.3
	地方卸売市場特別会計	18,617	18,578	△ 39	△ 0.2
	小計	12,153,255	12,199,643	46,388	0.4
企業会計	水道事業会計	2,203,032	2,292,393	89,361	4.1
	工業用水道事業会計	131,254	125,647	△ 5,607	△ 4.3
	下水道事業会計	4,286,055	4,163,459	△ 122,596	△ 2.9
	小計	6,620,341	6,581,499	△ 38,842	△ 0.6
合計		47,493,596	47,461,142	△ 32,454	△ 0.1

■ 一般会計予算の概要

予算額

286億8千万円

対 令和3年度比較

0.4億円(0.1%)の減

《増減の主な要因》

【歳入】

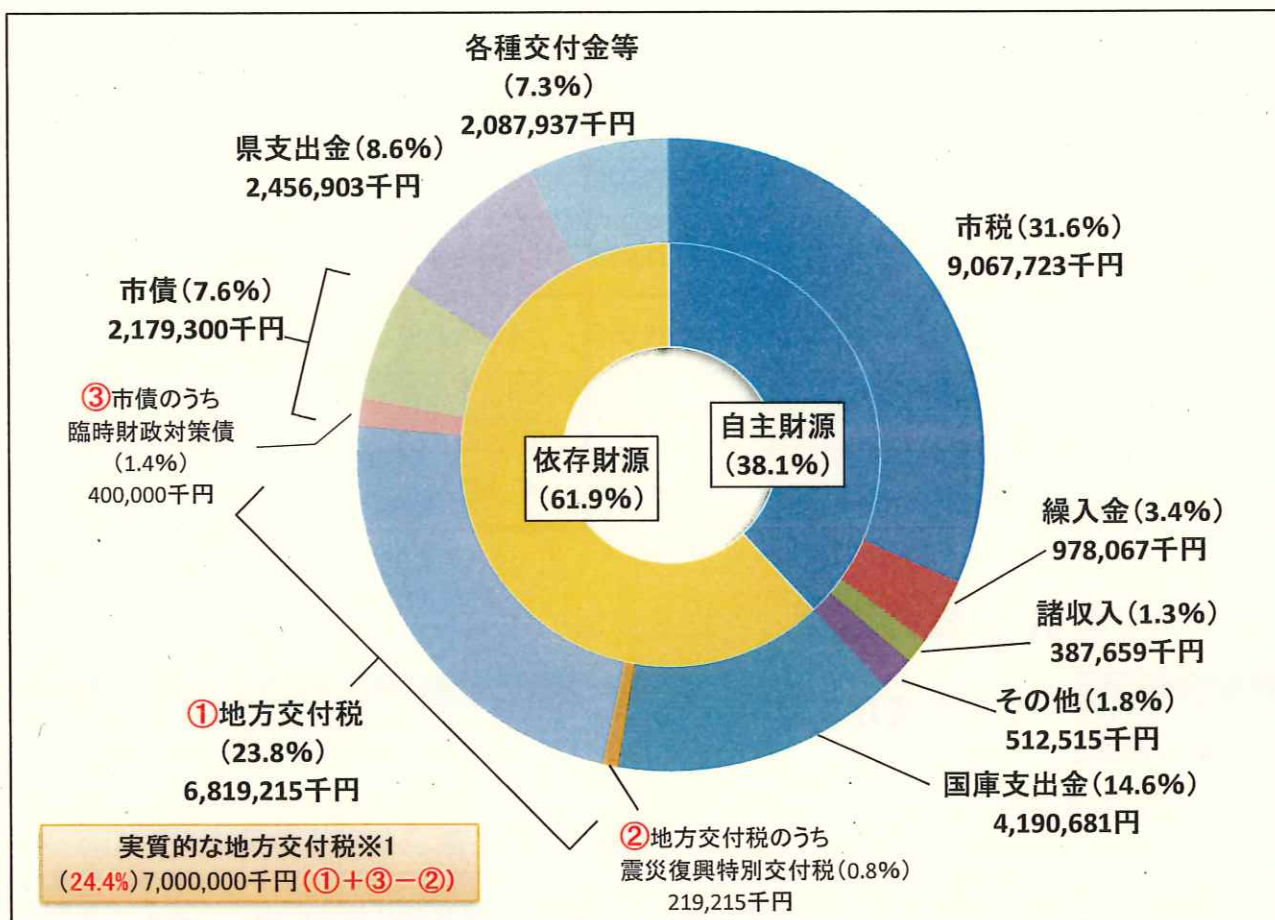
- ◎企業業績の回復及び新型コロナウイルス感染症による減免措置終了による市税の増 +4.8億円
- ◎交付税原資(国税)の増収による普通交付税の増 +8.8億円
- ◎臨時財政対策債の減額等による市債の減 △12.5億円

【歳出】

- ◎災害復旧関連の償還費ピークに伴う公債費の増等による義務的経費の増 +3.7億円
- ◎大型事業(白河第二中学校建設等)の進捗や国補正に伴う事業の前倒しによる投資的経費の減 △2.7億円
- ◎下水道会計補助金などの補助費等の減による一般行政経費の減 △1.4億円

一般会計(歳入)

	[予算額]	[対前年度比]	
歳入総額	286億8,000万円	△0.4億円	(△0.1%)
市税	90億6,772万3千円	+4億8,406万円	(+5.6%)
地方交付税	68億1,921万5千円	+8億6,128万円	(+14.5%)
実質的な地方交付税※1	70億円	△1億9,000万円	(△2.6%)
(地方交付税(通常分)+臨時財政対策債)			
国庫支出金	41億9,068万1千円	△6,534万9千円	(△1.5%)
県支出金	24億5,690万3千円	△3,096万2千円	(△1.2%)
繰入金	9億7,806万7千円	△7,800万8千円	(△7.4%)
うち財政調整基金	7億円	△5,000万円	(△6.7%)
市債	21億7,930万円	△12億5,110万円	(△36.5%)
臨時財政対策債を除く	17億7,930万円	△1億8,110万円	(△9.2%)



※1 実質的な地方交付税:

市債のうち臨時財政対策債は、地方の財源不足を補てんするため地方交付税の代替えとして発行が認められている地方債であり、元利償還金の全額が後年度の普通交付税において措置されることから、実質的な地方交付税として捉えたもの。

■ 市 税

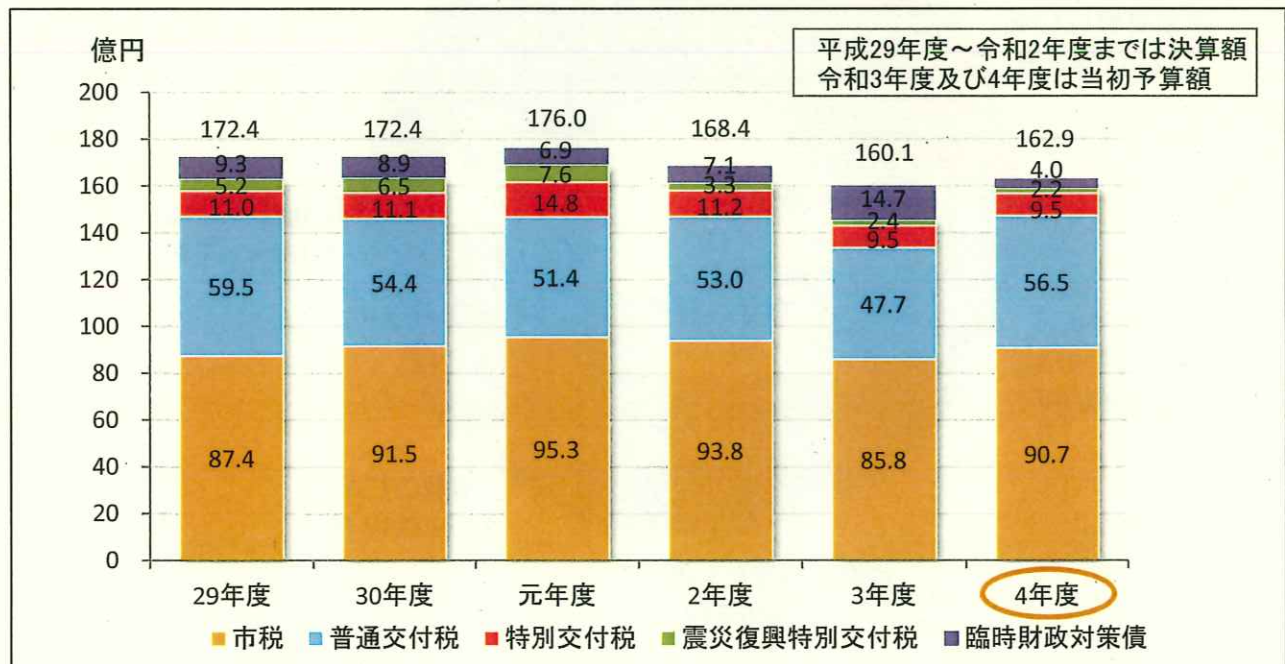
(単位：千円)

税 目	令和2年度 決算額	令和3年度 当初予算A	令和4年度 当初予算B	比較増減	
				金額 (B-A)	伸び率 (%)
個人市民税	3,057,476	2,916,082	2,887,416	△ 28,666	△ 1.0
法人市民税	647,823	409,164	698,789	289,625	70.8
固定資産税	4,931,636	4,514,870	4,723,555	208,685	4.6
国有資産等 所在市町村交付金	33,312	34,551	35,741	1,190	3.4
軽自動車税(種別割)	189,013	187,972	192,748	4,776	2.5
軽自動車税(環境性能割)	7,628	6,794	8,453	1,659	24.4
市たばこ税	507,598	510,000	515,000	5,000	1.0
入湯税	4,912	4,230	6,021	1,791	42.3
合 計	9,379,398	8,583,663	9,067,723	484,060	5.6

■ 地方交付税(実質的な地方交付税)

(単位：千円)

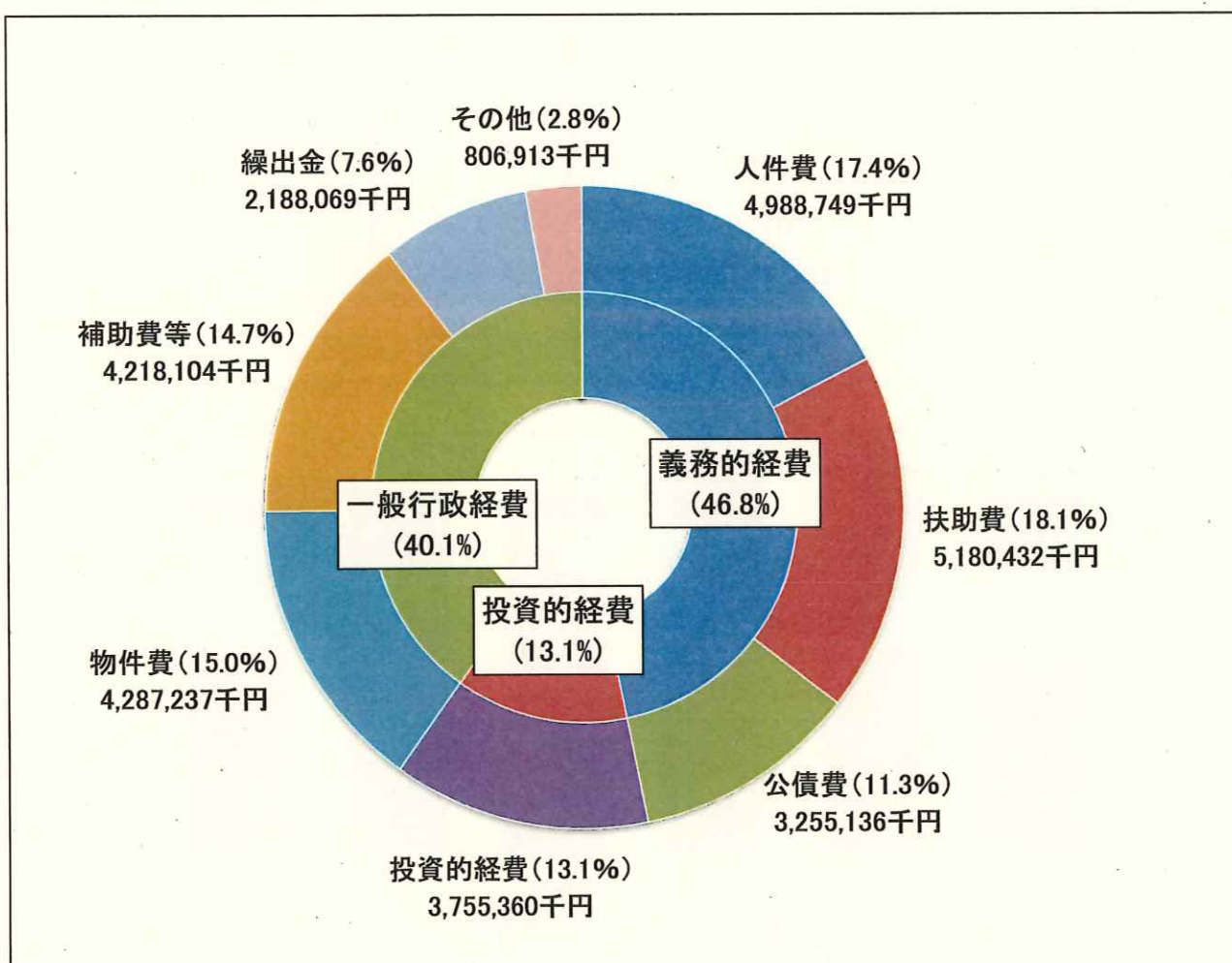
税 目	令和2年度 決算額	令和3年度 当初予算A	令和4年度 当初予算B	比較増減	
				増減額 (B-A)	伸び率 (%)
① 地方交付税	6,750,041	5,957,935	6,819,215	861,280	14.5
普通交付税	5,299,359	4,770,000	5,650,000	880,000	18.4
特別交付税	1,124,221	950,000	950,000	0	0.0
②震災復興特別交付税	326,461	237,935	219,215	△ 18,720	△ 7.9
③ 臨時財政対策債	712,100	1,470,000	400,000	△ 1,070,000	△ 72.8
合 計	7,462,141	7,427,935	7,219,215	△ 208,720	△ 2.8
実質的な地方交付税(①+③-②)	7,135,680	7,190,000	7,000,000	△ 190,000	△ 2.6



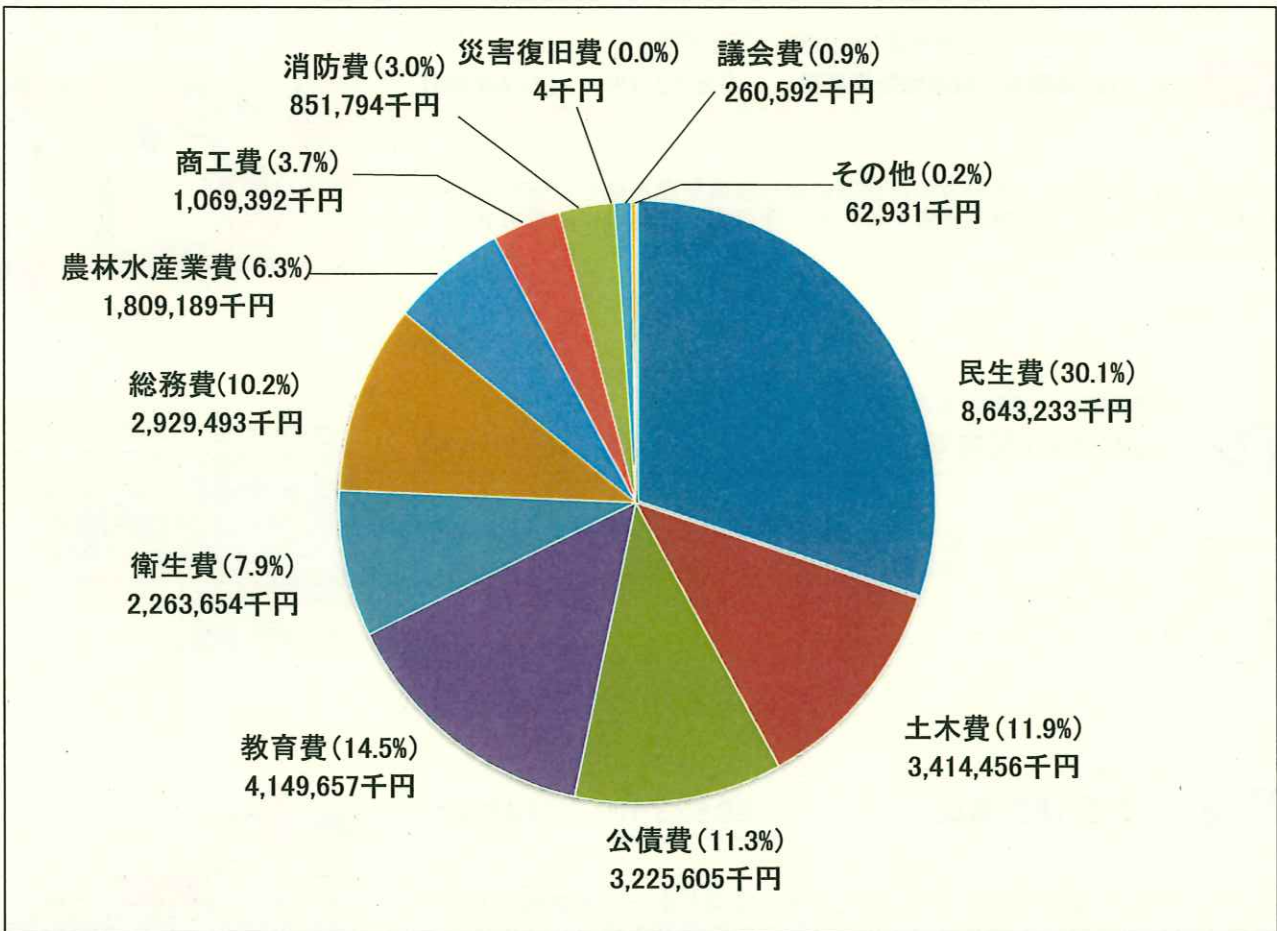
一般会計(歳出)

	[予算額]	[対前年度比]	
歳出総額	286億8,000万円	△0.4億円	(△0.1%)
義務的経費	134億2,431万7千円	+3億7,284万8千円	(+2.9%)
うち人件費	49億8,874万9千円	+1億7,291万3千円	(+3.6%)
扶助費	51億8,043万2千円	+5,685万6千円	(+1.1%)
公債費	32億5,513万6千円	+1億4,307万9千円	(+4.6%)
投資的経費	37億5,536万円	△2億7,208万円	(△6.8%)
うち普通建設事業費	33億9,688万8千円	△4億2,139万1千円	(△11.0%)
除染対策費	3億5,846万8千円	+1億4,931万1千円	(+71.4%)
災害復旧費	4千円	-	(-)
一般行政経費	115億32万3千円	△1億4,076万8千円	(△1.2%)

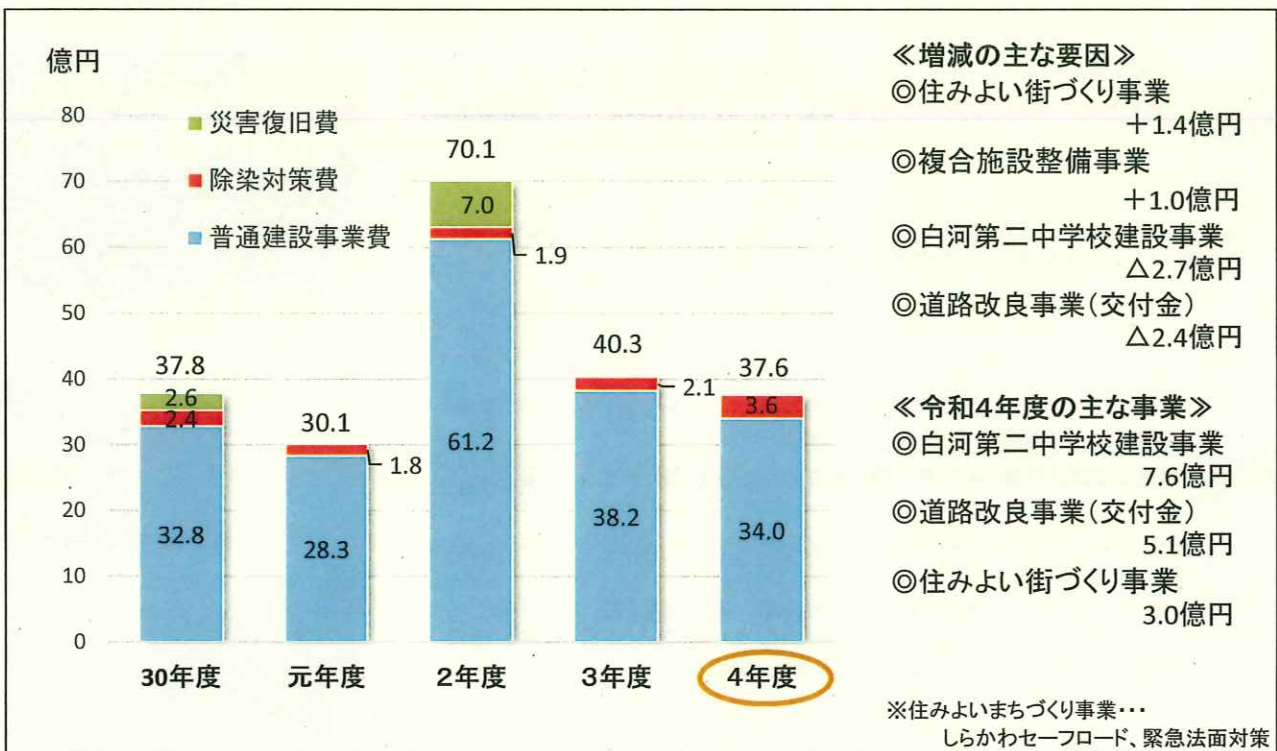
■ 歳出(性質別)



■ 歳出（目的別）



■ 投資的経費（予算額）の推移



17事業:12億5,536万5千円

《民生費・教育費》 保育園運営費・幼稚園一般管理費

新規

保育園・幼稚園施設環境整備事業

3,630 千円

【こども育成課】

犯罪抑止力の向上と不審者の行動等に対し映像証拠を残し、安心して保育・教育ができる環境を整備するため、保育園、幼稚園に防犯カメラを設置する。



よりよい保育・教育環境の整備

《消防費》 災害対策事業

拡充

防災マップ配布事業

8,393 千円

【生活防災課】

新たな浸水想定区域の見直しや、災害対策基本法の改正による避難勧告の避難指示への一本化、更には高齢者や障がい者を受け入れる福祉避難所を追加したことから、新たに内容を更新した防災マップを配布し、防災情報の周知を図る。



防災マップ（令和元年度作成）

《消防費》

拡充

消防団運営事業

68,633 千円

【生活防災課】

地域住民の安全、安心を守るために重要な役割を果たす消防団員の処遇改善及び人員確保を図るため、年額報酬と出勤報酬の見直しを行うとともに、団員個人への報酬の支払いのため、消防団管理システムを導入する。



出初式の様子

《衛生費》 新型コロナウイルス感染症予防対策事業

継続

新型コロナウイルスワクチン接種事業

214,543 千円

【健康増進課】

新型コロナウイルス感染症対策として、市民を対象に予防接種法に基づくワクチン接種を速やかに実施する。



ワクチン接種会場の様子

《土木費・農林水産業費》緊急浚渫推進事業（農業用ため池）身近な道路河川強靱化事業（河川）

継続

緊急自然災害防止対策事業（河川）

緊急浚渫推進事業（河川・農業用ため池）

203,000 千円

【道路河川課・農林整備課】

集中豪雨等による河川災害を未然に防ぐため、河川護岸、河床の改修工事を行う。

また、河川や農業用ため池の排水不良箇所、貯水機能低下に起因する浸水被害を防止するため、堆積した土砂の撤去や繁茂した樹木等を伐採し、流下断面の確保や環境の保全回復を実施する。



浚渫した河川



改修した護岸

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	農林水産業費	震災対策農業水利施設整備事業	1,440	防災を目的として、防災重点農業用ため池のハザードマップを作成し、公表する。	農林整備課
2	継続	農林水産業費	農業水路等長寿命化・防災減災事業	7,520	老朽化が進む農業水利施設（用排水路、堰、ため池等）について、きめ細かな長寿命化対策及び機動的な防災減災対策を講じるため、機能保全計画に基づく工事を実施する。	農林整備課
3	継続	農林水産業費	強い農業基盤づくり事業（農業水利施設保全合理化事業）	2,091	農業水利施設の老朽化による事故は農業被害のみならず、住宅、公共施設への二次被害を及ぼすことから、施設の機能診断・補修や水路等の保全合理化整備を実施し、水利用の効率化・省力化、水利施設の安全性を向上させる。	農林整備課
4	継続	土木費	ブロック塀等改修助成事業	1,500	震災に強いまちづくりを推進するため、道路沿いにある建築基準法に適合しないブロック塀等の除去・新設及び改修に要する費用の一部を助成する。	建築住宅課
5	継続	土木費	安全安心な生活道路河川保全事業	148,000	市道及び準用河川、普通河川の適切な維持管理を行い機能を保全し、安全安心な生活を確保する。	道路河川課
6	継続	土木費	緊急道路法面对策事業（緊急自然災害対策）	100,000	点検の結果、強い地震があった場合に崩落の恐れがある法面に対し、早急に対策工事を実施する。	道路河川課
7	継続	消防費	消防車両等整備事業	22,495	消防団活動に必要な軽積載車及び小型動力ポンプを更新する。	生活防災課
8	継続	消防費	消防団員装備品整備事業	10,640	消防団員活動の充実、強化を図るため、令和3年度に引き続き「消防団の装備の基準」に基づき、消火活動の際に着用する防火衣、胴ベルト、ロング長靴及び防火防水手袋を配備する。	生活防災課
9	継続	衛生費	除染対策事業（除染対策管理費）	7,456	除染業務に必要な放射線量計の校正等を行う。また、市内に設置した公共施設モニタリング表示看板の撤去を行う。	環境保全課
10	継続	衛生費	除染対策事業（仮置き場設置事業）	294,943	土壌搬出後の仮置き場の原状復旧工事や、境界復元測量などを行う。	環境保全課
11	継続	衛生費	除染対策事業（仮置き管理事業）	105,012	白河地域仮置き場跡地の利活用を検討し、買い受ける。	環境保全課
12	継続	衛生費	除染対策事業（民間宅地除染対策事業）	56,069	除染非同意世帯から除染を求められた場合に追加除染業務等を行う。	環境保全課

51事業:9億9,193万5千円

《民生費》 福祉・介護人材確保支援事業

新規

福祉・介護人材確保事業

9,414 千円

【高齢福祉課】

高齢化の進行に伴う介護サービス需要の増加により介護人材不足が課題となっていることから、地域の介護人材を確保するため、介護職を志す専門学校生及びしらかわ介護福祉専門学校を支援する。



しらかわ介護福祉専門学校

《民生費》

拡充

白河っ子すくすく応援クーポン券支給事業

41,905 千円

【こども支援課】

未来を担う子どもの健やかな成長を願い、子育てに係る保護者の経済的負担を軽減する子育てクーポン券(3万円)について、対象年齢を3歳児以下(これまでは1歳児以下)まで拡大するとともに、対象品目を広げる。



現在のクーポン券

《民生費》 予防接種事業

拡充

インフルエンザ予防接種費用助成事業

12,235 千円

【健康増進課】

感染症対策と子育て支援の拡充を図るため、これまで受験を控える中学3年生に実施してきたインフルエンザ予防接種費用助成(1回2,500円)の対象を、感染者数が比較的多い中学生以下全員(生後6か月以上)と、重症化リスクの高い妊婦に拡大する。



(イメージ)

感染症対策を中学生以下と妊婦に拡充

《民生費・教育費》 保育園運営費・幼稚園一般管理費

拡充

保育園・幼稚園ICT化事業

9,855 千円

【こども育成課】

保護者の利便性と保育業務の質の向上を図るため、園児の登降園管理や保護者との連絡などの業務を保育支援システム導入により効率化する。



保育園・幼稚園業務のICT化

《民生費》 介護予防・生活支援事業

継続

高齢者見守り生活支援事業

19,377 千円

【高齢福祉課】

地域密着型の介護予防体制をつくるため、移動販売車で高齢者サロンや集会所、個人宅を巡回し、買い物等の日常の楽しみを提供するとともに高齢者世帯の見守りを実施し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりを行う。



移動販売車で買い物支援

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	民生費	第3期白河市地域福祉計画策定事業	1,925	地域福祉の課題解決に向けた施策等を計画的に実施するため、第3期白河市地域福祉計画を策定する。	社会福祉課
2	継続	民生費	生活困窮者自立支援事業	7,612	生活に困窮した方が生活保護に至る前に安定的に自立した生活を送ることができるよう、自立相談支援や家計改善支援、住居確保給付金を給付する。	社会福祉課
3	継続	民生費	ひきこもり自立支援事業	4,406	ひきこもり状態にある方が、長期化や高齢化に伴い社会的な孤立に追い込まれてしまう状態を防ぐため、「白河市ひきこもり相談支援センターTUNAG(つなぐ)」を中心に関係機関と連携した地域の包括的な支援体制を構築し、自立や社会参加の促進に繋げる。	社会福祉課
4	継続	民生費	若者居場所づくり事業	1,641	ひきこもりやニートなど社会生活を送る上で困難を抱える若者に対して「居場所(ユースプレイス)」を提供し、各種プログラムを通して社会性を身に付けさせ、就労意欲の向上に繋げる。	社会福祉課
5	継続	民生費	就職氷河期世代ひきこもり対策推進事業	4,427	ひきこもり相談の中心層である就職氷河期世代を対象とし、SNS相談支援やオンラインの居場所づくり等により社会参加のきっかけづくりに取り組むほか、アンケート調査を実施し実態やニーズを把握する。	社会福祉課
6	継続	民生費	重度障がい者支援事業	128,750	重度障がい者の経済的負担の軽減及び利便性の向上を図るため、医療機関等の窓口を受給者証を提示することで窓口負担が無くなる「現物給付」により医療費を助成するほか、治療材料の給付や通院交通費の補助等を行う。	社会福祉課
7	継続	民生費	特定疾患見舞金支給事業	4,310	指定難病・小児慢性特定疾病等のため治療を受けている方及び腎臓機能障害で人工透析療法を受けている方に対し見舞金を支給する。	社会福祉課
8	継続	民生費	高齢者介護用ごみ袋支給事業	218	紙おむつを使用している高齢者を在宅で介護している家族の経済的負担を軽減するため、指定ごみ袋(燃えるごみ)を支給する。	高齢福祉課
9	継続	民生費	らく楽健康体操事業	427	介護予防に有効な「コーディネーショントレーニング」を軸とした高齢者向け健康体操プログラムについて、町内会や高齢者サロンなどで普及・拡大を図る。	高齢福祉課
10	継続	民生費	あったか訪問収集事業	4,026	所定の収集所までごみを搬出することが困難な高齢者に対し、継続的な戸別収集と安否確認を実施し、住み慣れた地域での安心した生活を支援する。	高齢福祉課
11	拡充	民生費	高齢者等住宅改修助成事業	3,600	高齢者が安心して暮らせる住環境整備を推進するため、既存の住宅改修助成(手すりの取り付け、段差解消など)及びエアコン設置費助成に加え、火災報知器の設置費用を助成する。	高齢福祉課
12	継続	民生費	認知症高齢者保険加入事業	72	認知症の方が徘徊中に起こした事故等により、家族が賠償責任を負う可能性があることから、市が契約者となって認知症の方を対象とした個人賠償責任保険に加入する。	高齢福祉課
13	継続	民生費	人材確保・組織体制強化事業	6,328	保育の受け皿拡大に必要となる保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、民間保育園の保育支援者及び保育補助者の雇用に必要な経費の一部を補助する。	こども育成課
14	継続	民生費	子育てサロン推進事業	480	地域の方とふれあいながら子育てを楽しめる環境づくりを促進するため、乳幼児及びその保護者が自由に集い、仲間づくりを行う場を運営する団体に対し補助金を交付する。	こども支援課
15	継続	民生費	子育て短期支援事業	194	保護者の育児疲れ等により、家庭における児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で一時的に児童を養育する。	こども支援課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
16	継続	民生費	すこやか相談・発達支援事業	6,688	4歳児を対象にした子育て相談会や発達支援のための教室及び発達相談会等を開催し、保護者や関係機関と情報を共有しながら、子ども一人ひとりの個性や特性、成長段階に応じた助言を行い子育てをサポートする。	こども支援課
17	継続	民生費	子育て支援アプリ活用事業	74	市の子育て支援の取り組みや子育てサロン、遊び場等の情報を迅速に分かりやすく発信するため、スマートフォン向けの子育て情報を提供する。	こども支援課
18	継続	民生費	新生児特別定額給付金事業	20,078	コロナ禍の新生児の健やかな成長を願い、保護者の経済的負担を軽減し安心して出産・子育てできる環境づくりを支援するため、給付金を支給する。	こども支援課
19	継続	民生費	病児保育事業	16,701	保護者の育児の負担軽減を図るため、病気の治療中または回復期にあり、保育園や家庭での保育が困難な子どもを預かる病児保育施設(白河厚生総合病院敷地内)を運営する。	こども育成課
20	継続	民生費	保育士確保対策事業	1,200	民間保育園が保育士不足により児童の受け入れができなくなる恐れがある場合に、有料職業紹介事業者からの紹介により保育士を確保した際に利用料の一部を補助する。	こども育成課
21	継続	民生費	子どもの居場所づくり支援事業	1,560	放課後などに食事の提供や学習支援等を行う子どもの居場所(こども食堂)を確保し、子どもの生活向上を図る。	こども支援課
22	継続	民生費	子ども家庭総合支援拠点事業・家庭児童相談事業	8,572	子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、実情の把握、子ども等に関する相談全般から通所・在宅支援を中心とした専門的な相談対応、必要な調査、訪問等により継続的なソーシャルワーク業務を行う。	こども支援課
23	継続	民生費	こども医療費助成事業	271,904	出生から18歳までの医療費の保険診療負担金分を助成する。窓口申請の負担を減らすため、社会保険加入の子どもの受診については全国の医療機関を対象として現物給付する。	こども支援課
24	継続	民生費	ひとり親家庭ジョブサポート事業	2,007	「就業支援専門員」を配置し、ひとり親の就業支援を行うことにより生活の安定と自立を支援する。	こども支援課
25	継続	民生費	ひとり親家庭キャリアアップ応援貸付事業	6,530	資格取得のために養成機関で修業中のひとり親に対して、修業中の生活費を貸し付ける(月5万円を基本とする。)とともに、修業終了後に一定の条件を満たした場合にはその返還を免除する。	こども支援課
26	新規	民生費	放課後児童クラブ運営事業(支援の質の向上)	3,505	児童が放課後児童クラブで過ごす時間をより有意義なものとし、支援の質の向上を図るため、支援員の研修を実施するとともに、各クラブ備品等の充実を図る。	こども育成課
27	新規	民生費	放課後児童クラブ運営事業(民間児童クラブ利用料補助)	2,160	待機児童の解消に向けて、民間児童クラブの利用を促進するため、4～6年生が民間児童クラブを利用する際の利用料の一部を補助する。	こども育成課
28	新規	衛生費	第三次いきいき健康しらかわ21計画策定事業	2,400	健康づくりの指針となる健康増進計画・自殺対策計画策定のため市民の健康づくり等に関する意識調査を実施する。	健康増進課
29	新規	衛生費	子育てスキルアップ事業(脳と心と体をはぐくむ遊びの教室)	210	養育者との間で十分な愛着が形成されず情緒や対人面に問題が起こるケースが増えていることから、愛着形成に必要な関わり方を定着させる遊びの教室を開催する。	こども支援課
30	拡充	衛生費	妊産婦健康診査助成事業	59,846	異常の早期発見と産後うつや新生児の虐待予防等の観点から、17回の妊産婦健診の費用を助成する。さらに健診が頻回になる多胎の妊婦に対して、追加健診5回分の費用を助成する。	こども支援課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
31	継続	衛生費	妊産婦医療費助成事業	6,669	妊娠期の疾病や負傷等は母体だけでなく、胎児への影響も懸念されることから、経済的負担を軽減し、妊婦が安心して出産を迎えられるよう医療費の保険診療負担金分を助成する	こども支援課
32	継続	衛生費	へる塩プロジェクト事業	712	高血圧症の発症や予防を目的とした減塩教室やへる塩健康応援店の募集などに加えて、学童期の塩分摂取量推定簡易計算式【白河モデル】を基に、子育て家庭から減塩の意識を高めていく。	健康増進課
33	継続	衛生費	健康ポイント事業	17,373	市民の健康に対する意識の醸成と健康寿命の延伸を図るため、活動量計等を活用し、日々の歩行や血圧・体脂肪等の測定データを自動的に管理するとともに、健診の受診や歩数等に応じてポイントを付与する健康プログラムを活用し、市民の健康づくりを支援する。	健康増進課
34	継続	衛生費	白河QOL向上プロジェクト事業	1,787	市民のQOL（生活の質）を長く、良く保ち続けるため、実態調査を行い、医療・介護・健診データと関連付け分析する。その結果に基づき、健康支援事業を展開し健康寿命の延伸と医療費の抑制につなげる。	健康増進課
35	継続	衛生費	地域医療体制支援事業	55,400	救急・周産期・小児・脳疾患医療体制を確保するため、県南地域の基幹病院である白河厚生総合病院に対し、西白河郡4町村及び那須町とともに助成する。また、新型コロナウイルス感染症の影響による受診者減少を考慮し、西白河郡4町村とともに追加して助成する。	健康増進課
36	継続	衛生費	医療機関新規開業支援事業	10,177	地域の医療体制の弱体化を防ぎ、安心して暮らせる医療体制を確保するため、新規開業と医業継承に対し奨励金を交付して支援する。	健康増進課
37	継続	衛生費	ごみ袋支給事業	2,291	新型コロナウイルス感染症の影響等による社会的弱者の負担軽減を図るため、「児童扶養手当受給世帯」及び「生活保護受給世帯」へごみ袋を支給する。	環境保全課
38	継続	教育費	就学援助事業（小・中学校）	71,712	経済的理由によって、就学困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、就学援助費を支給する。	学校教育課
39	継続	教育費	多子世帯給食費負担軽減事業	18,854	子育てしやすい環境を充実させるため、18歳以下の兄弟姉妹のうち、義務教育を受けている第3子以降の児童生徒を対象に、学校給食費を全額助成する。	健康給食推進室
40	継続	国保特会	子どもに係る国民健康保険税の減免事業	19,160	子育て世帯の負担軽減を図るため、子ども（18歳以下）に係る国民健康保険税均等割を全額免除する。	国保年金課
41	継続	介護特会	高齢者サロン あったかセンター事業	6,696	高齢者が気軽に集まり、地域の住民が相互に交流することができる高齢者サロン「あったかセンター」の設置を推進し、その運営費を補助するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。	高齢福祉課
42	継続	介護特会	高齢者居場所づくり事業	8,000	高齢者の介護予防と生きがいづくりを図るため、高齢者等が気軽に集まり交流する場として、常設型の居場所（市内4か所）を設置する。	高齢福祉課
43	継続	介護特会	地域包括支援センター運営事業	88,885	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センター（市内4か所）を運営する。	高齢福祉課
44	継続	介護特会	生活支援体制整備事業	6,582	地域の中にある不安や困りごと等の課題を協議し、一体的な生活支援サービスを創出するため、生活支援協議体の設置とコーディネーターを配置し、地域支えあいの体制を整備する。	高齢福祉課
45	継続	介護特会	認知症地域支援・ケア向上事業	2,775	認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域支援推進員を配置し、家族等の相談や関係機関の連携支援、認知症に対する啓発を行う。	高齢福祉課
46	継続	介護特会	在宅医療・介護連携推進事業	10,225	医療と介護の両方を必要とする高齢者が安心して生活ができるよう、医療と介護を一体的に提供できる体制づくりを白河地域在宅医療拠点センターが中心となり推進する。	高齢福祉課

47事業:11億7,587万7千円

《商工費》 地域情報発信事業

新規

白河が応援、白河を応援プロジェクト事業 20,000 千円 【観光課】

「知ってもらう」「食べてもらう」「来てもらう」の3つの視点で、新聞広告の掲載やインフルエンサーによる情報発信、進学相談会における市産米の物販など、本市の特色ある情報を継続して発信し、白河ファンを増やす。



本市の魅力を全国に発信

《農林水産業費》 農業振興対策事業

拡充

水田経営安定助成事業 12,650 千円 【農政課】

需要に応じた米づくりを推進し農家の所得安定を図るため、市が定める奨励作物への転作に加え、新たに飼料用米の作付に対して助成する。



需要に応じた米作りを推進

《農林水産業費》 農業振興対策事業

拡充

農業の未来をつくるスマート農業推進事業 14,000 千円 【農政課】

農作業の省力・軽労化や栽培技術の集積によるスムーズな継承等を行う農業者を支援するため、農業技術の向上や生産の効率化に資するICT機器及びロボット技術導入に要する経費の一部を補助する。なお、一定の事業費を超えるものについては、補助上限をかき上げる。



収穫・食味測定コンバイン

《商工費》

継続

サテライトオフィス推進事業 17,870 千円 【商工課】

オフィス分散やテレワーク導入を検討している企業を、人材育成センター内に整備したサテライトオフィス（ラ・クリエイションプラス）や市内各所へ誘致するため、サテライトオフィスの開設や運営に必要な費用の一部を補助する。



ラ・クリエイションプラス (R3.10開設)

《商工費》 (仮称) 物産交流センター整備・活用事業

継続

しらかわ観光ステーション整備・活用事業 145,270 千円 【観光課】
【まちづくり推進課】

JR白河駅舎に隣接する既存建物を、観光客が楽しみながら観光プランやまち歩きルートを考える体験型の観光案内所「しらかわ観光ステーション」として改修するとともに、コンビエーニュ広場と一体的に整備することにより、新たな賑わいを創出する。



しらかわ観光ステーション整備イメージ

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	総務費	女性に寄り添うライフ・ワークサポート事業	9,330	子育て等によるブランクにより就職に不安がある女性等を対象にワークショップ・セミナーを実施することに加え、託児付き就労相談所を試験的に設置することで、就労等に困難を抱える女性に寄り添い、仕事と子育ての両立を支援する。	企画政策課
2	継続	農林水産業費	農業経営アカデミー推進事業	505	規模拡大を図る若手農業者などを対象に、経営の視点からの農業講座を開催し、稼げる農業経営を身に付けてもらうことにより、基幹産業である農業の底上げを図る。	農政課
3	継続	農林水産業費	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	5,074	令和2年度に見直した基本方針・認証基準に基づいた新たな事業展開により、ブランド製品のPR・販路拡大を図り、産業の振興や地域の活性化につなげていく。	農政課
4	継続	農林水産業費	白河の大地が君を待つ！就農全力バックアップ事業	2,032	全国に広がる田園回帰の流れを捉え、就農フェアでの希望者へのPRや就農体験などを通して、新規就農及び移住・定住を促進する。	農政課
5	継続	農林水産業費	新規就農者育成総合対策事業	27,185	農業の担い手確保と就農後の定着を図るため、原則50歳未満の独立・自営就農者（認定新規就農者）に対し経営資金を交付する。	農政課
6	継続	農林水産業費	がんばる新規就農者支援事業	7,500	認定新規就農者が安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、経営規模目標達成のために必要な施設整備や機械購入等に要する経費の一部を補助する。	農政課
7	継続	農林水産業費	ディスカバリー白河農活事業	1,012	農業従事者の高齢化や、過疎地域における担い手不足を解消するため、新規就農希望者が就農に対するイメージをつかむ機会を地域ぐるみで支援する。	農政課
8	新規	農林水産業費	農業経営収入保険加入促進事業	6,000	農業経営の安定及び持続的な地域農業の発展につなげるため、自然災害や作物の価格下落など、経営努力だけでは避けられない減収に備え、収入保険に加入する農業者に対し、保険料の一部を補助する。	農政課
9	継続	農林水産業費	白河市産米消費拡大及び魅力発信事業	5,480	白河産米に触れる機会の創出・誘導を図りながら、白河産米の安定的な需要確保及び地産地消の推進による消費拡大を図る。	農政課
10	継続	農林水産業費	農業法人参入促進事業	152	最先端技術により高収益作物の生産を実現している農業法人や新たな農の雇用を生む法人等の誘致を図る。	農政課
11	継続	農林水産業費	農業用施設維持管理事業	90,000	ため池や排水路等の農業用施設の維持管理や補修等の予防保全を行うことにより施設の長寿命化を図る。	農林整備課
12	継続	農林水産業費	中山間地域等直接支払事業	15,040	農業の生産条件が不利な中山間地域において、農地の管理方法等を定めた協定を締結し、農業生産活動を継続する集落を支援する。	農林整備課
13	継続	農林水産業費	多面的機能支払交付金事業	200,631	農業資源の適切な管理のため、地域が協働活動で行う農地、水路等の施設の管理や長寿命化のための補修活動を支援する。	農林整備課
14	継続	農林水産業費	農地耕作条件改善事業	30,100	市内に農業進出を計画する事業者に対し基盤整備を支援し、農家出身者の雇用就農の受皿整備と栽培技術の提携や販路の共有等を図る。	農林整備課
15	継続	農林水産業費	有害狩猟鳥獣捕獲支援事業	14,293	野生鳥獣から農林業及び生活への被害を防ぐ取組みとして、イノシシやニホンジカ等の捕獲報奨金を支給する。また「鳥獣被害防止対策協議会」へ補助金を交付し、取り組みを支援する。	農林整備課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
16	継続	農林水産業費	森林病害虫等防除事業	5,100	松くい虫から松林を守り、被害のまん延防止を図るため、被害木の伐倒・薬剤処理、破砕処理を行う。	農林整備課
17	継続	農林水産業費	ふくしま森林再生事業	212,508	原発事故により停滞している森林整備や林業生産活動を活性化させるため、放射性物質の動態に対応した整備計画の策定及び森林・路網整備工事を行う。	農林整備課
18	継続	農林水産業費	森林経営管理事業	40,848	森林経営管理法の施行に伴い令和2年度に策定した森林整備基本方針に基づき、市民の安全・安心の実現に向けた身近な里山の整備及び林業振興を目的とした、森林経営管理の意向調査及び森林整備を実施する。	農林整備課
19	継続	商工費	小規模企業支援資金融資制度事業	1,205	地域企業の活性化を図るため、小規模事業者経営改善資金制度の利用者が負担する利子の一部を補助する。	商工課
20	継続	商工費	知的財産活用事業	409	知的財産活用に係る普及啓発セミナー等を実施することにより、中小企業等の知的財産の権利化・活用を支援し、地域の活性化と産業の振興を図る。	商工課
21	継続	商工費	リノベーションまちづくり推進事業	5,500	中心市街地の空き家・空き店舗などの遊休不動産に新たな価値を見出し活用するリノベーションまちづくりを推進するため、担い手育成のためのセミナーやワークショップを開催する。	まちづくり推進課
22	継続	商工費	まちなか居住支援事業	1,536	まちなかでの快適な暮らしを支援し、居住促進を図るため、中心市街地内の民間賃貸住宅に居住する子育て世帯の家賃の一部を助成する。	まちづくり推進課
23	継続	商工費	空き店舗を活用したまちなか再生支援事業	13,000	中心市街地の空き家や空き店舗を若者や子育て世代の多様な暮らし方、働き方を支援する魅力的な交流拠点とすることにより、賑わいの創出につなげるため、改装費の一部を補助する。	まちづくり推進課
24	継続	商工費	屋内遊び場「わんぱく」管理運営事業	6,350	中心市街地の賑わい創出及び子育て支援の推進を図るため、市民の交流拠点であるマイタウン白河に木育・知育をテーマにした屋内遊び場を設置し運営する。	まちづくり推進課
25	継続	商工費	omochaフリマ事業	650	使用しなくなった子ども用品（玩具、衣類）を対面形式で販売し情報交換を行うフリーマーケットを開催することで、中心市街地に子育て世代を中心とした新たな人の流れを呼び込み、賑わいを創出する。	まちづくり推進課
26	継続	商工費	産業プラザ運営事業	36,998	産業プラザを拠点として、企業間のマッチング、高校生への地元企業の魅力発信、小学生へのプログラミング教室などの産業振興事業を産業サポート白河に委託して実施する。	商工課
27	新規	商工費	人材育成センター運営事業	48,390	施設の省エネ化を図るとともに、老朽化による問題点を解消するため、照明のLED化や建具・設備等を改修する。	商工課
28	継続	商工費	再生可能エネルギー普及・啓発事業	1,220	再生可能エネルギーの導入及び市民の再生可能エネルギーに対する理解を促進するため、普及啓発を行う事業者に対して補助するとともに、太陽光発電を供給している東京都港区との交流を実施する。	商工課
29	継続	商工費	ふるさとビジネス創業支援事業	3,000	起業にチャレンジしたい女性・若者等の創業希望者及び創業者、事業承継を機会に新分野に挑戦する等の第二創業者に対して支援する。	商工課
30	継続	商工費	創業者支援事業	6,225	創業を目指す方などに手軽なワーキングスペースとして「らくり」を提供し、伴走型で支援することにより市内での創業を後押しする。また、利用者と地域の交流を促進し、まちの活性化を図る。	商工課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
31	継続	商工費	女性活躍推進に向けた多様な働き方実現事業	12,104	少子高齢化や人口減少を背景とした労働者不足の解消やライフワークバランスの向上を図るため、子育てや在宅介護により働きたくても働けない女性などに対し「クラウドソーシング」による働き方を推進する。	商工課
32	継続	商工費	UIJターン就活促進事業	150	UIJターン予定者の就職活動に対して、企業案内チラシ配付や交通費補助を実施し、地元企業の人材確保と定住の促進を図る。	商工課
33	継続	商工費	移住者支援就業促進事業	4,400	東京圏に勤務していた方が、市内に移住し就職する場合に、新たな生活に必要な資金を支援することにより、地域の中小企業等における担い手不足の解消を図る。	商工課
34	継続	商工費	若者Uターン・地元定着促進事業	7,953	地元中小企業の経営基盤安定を目的とした人材不足対策（求人への掘り起こし、UIJターン促進、インターンシップ受入整備など）や新人社員等への人材育成を支援する。	商工課
35	継続	商工費	IT関連創業者発掘事業（会津大学産業関連交流事業）	498	産業の振興を図るため、会津大学と相互に連携して、地域企業の底上げ、人材の育成及び人材の確保と創業の推進を図る。	商工課
36	継続	商工費	企業立地奨励金事業	118,571	本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。	商工課
37	継続	商工費	広域観光推進事業（那須町）	10,200	那須町と連携した観光推進事業により両自治体間の周遊を促進するとともに、那須白河ブランドの創出により、本市の知名度向上及び観光誘客を拡大する。	観光課
38	継続	商工費	サイクルツーリズム推進事業	250	観光交流人口の拡大を図るため、西郷村、那須町と連携し、サイクリングの環境整備やインバウンド観光を推進する。	観光課
39	拡充	商工費	南湖公園魅力発信事業	3,998	南湖を中心としたイベントを実施し、多くの方々に南湖公園の魅力を知ってもらうことにより誘客を図る。 また、「松平定信」に焦点を当て、小峰城や南湖公園、洪沢栄一に関する関係者や専門家を交えたシンポジウムを開催する。	観光課
40	継続	商工費	フィルム・コミッション事業	3,387	首都圏からの交通の便が良く、歴史的建造物が多く残るなど本市の優位性を活かし、映画やCM・ドラマ等の撮影を誘致することにより、観光や文化の振興及び地域活性化に繋げる。	観光課
41	継続	商工費	アジアインバウンド誘致事業	3,953	台湾をターゲットに平成29年度から行っているインバウンド誘致について、ふくしま県南観光推進協議会が事業主体となり、さらなるインバウンドの獲得や国内からの誘客を図る。	観光課
42	継続	商工費	関の森公園リニューアル事業	3,350	施設が老朽化している白河関の森公園について、令和3年度に策定した基本構想を基軸として基本計画を策定し、将来を見据えたりリニューアルを検討し、地域の活性化を図る。	観光課

49事業:16億7,546万4千円

《教育費》 学校図書館利活用推進事業

新規

学校図書館蔵書整備強化事業 10,000 千円 【学校教育課】

学校図書館は、児童生徒の読書を推進するとともに、学習活動を支援し、授業の内容をより豊かにしてその理解を深める役割を持つことから、蔵書の充実を図り、デジタル化が進むなかにおいても、本の重要性を伝える。



学校図書館（白河第二小学校）

《教育費》 文化財保護費

新規

ビャッコイ自生地植生調査事業 5,057 千円 【文化財課】

県指定天然記念物「ビャッコイ自生地」の価値をさらに高め、適切な保全、継承を図るため、国指定天然記念物への指定に向けた植生調査等を実施する。



ビャッコイ自生地（白河市表郷）

《教育費》 文化振興費

継続

風月の芸術祭(福島ビエンナーレ
2022in白河)開催事業 5,000 千円 【文化振興課】

文化力の向上・発信、まちなかの活性化を図ることを目的に、だるまや狛犬などの市内の歴史的資源を活用し、まちなかの商店街や寺院等に著名なアーティストによる現代アート作品を展示する芸術祭を開催する。



福島ビエンナーレ2020in白河

《総務費》 男女共同参画社会推進事業

新規

みんなの笑顔がにつながる家事分担事業 1,822 千円 【生涯学習スポーツ課】

男性も女性も就労意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会を推進するため、男性が家事・育児・介護等へ主体的に関わる意識を醸成するセミナー等を開催する。



男女共同参画社会の推進

《教育費》 各種大会等開催事業

新規

ボッチャ推進事業 2,833 千円 【生涯学習スポーツ課】

東京2020パラリンピックで関心が高まり、障がいの有無や年齢を問わず楽しむことができる「ボッチャ」を通して、広く市民がスポーツに親しめる機会を創出し、健康増進や共生社会を実現するため、体験会や講習会等を実施する。



ボッチャ体験（白河市中央体育館）

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	土木費	白河かるた作成事業	4,064	小学校低学年でも遊び感覚で本市の歴史と伝統文化に触れ、楽しみながら郷土愛を醸成することができる白河かるたを作成する。	まちづくり推進課
2	継続	土木費	白河歴史教科書活用事業	901	本市の歴史と伝統に対する理解と郷土愛の醸成を図るとともに、本市の魅力を発信するため「しらかわ検定」を実施する。	まちづくり推進課
3	継続	土木費	南湖魅力向上事業	6,872	新たな南湖公園の魅力を発掘するために、来訪者の安全確保策を講じながら、北西湖畔等で市民イベントを開催する。	都市計画課
4	新規	土木費	城山公園外堀環境整備事業	3,720	園路整備と合わせ、小峰城外堀の水質を改善し、観光資源としての魅力向上を図るため、水質及び水生生物調査を実施する。	都市計画課
5	新規	教育費	廃校舎等利活用事業	121	令和3年度で閉校となる信夫二小・大屋小及び5年度末に閉校予定の五箇中学校の廃校後の利活用に向けて、検討を進める。	教育総務課
6	継続	教育費	奨学資金貸与事業	23,907	経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図るとともに、返還一部免除制度により地元への定住を促進する。	教育総務課
7	継続	教育費	白河第一小学校整備事業	10,000	令和3年度に白河第一小学校施設整備検討委員会を設置し、改築に向けた検討を進めており、4年度は敷地測量を実施する。	教育総務課
8	新規	教育費	白河第三小学校改修事業	34,848	白河第三小学校の普通教室及び廊下の床は、下地が破損し不陸等が生じていることから改修を計画的に実施する。	教育総務課
9	継続	教育費	いじめ・不登校防止対策推進事業	3,584	心理テスト「Q-U」を2回実施し、客観的に子どもたちの心理状況を把握することにより、いじめや不登校を未然に防止する。また、いじめ問題に連携して対応するため、いじめ対策連携協力会議を開催する。	学校教育課
10	継続	教育費	英語指導助手招致事業	31,753	外国人英語指導助手を招致し、小・中学校で生きた英語を学ぶ機会を確保するとともに、外国語活動の充実を図る。	学校教育課
11	継続	教育費	学校図書館利活用推進事業	45,291	市立図書館と連携して全ての学校図書館に司書を配置し、子どもの豊かな心を育むとともに学力向上を図る。	学校教育課
12	継続	教育費	特別支援員教育推進事業	103,526	ADHD、高機能自閉症、肢体不自由などにより、学校での学習や生活に支障がある児童・生徒を支援するとともに、他の児童・生徒が落ち着いた学校生活を送ることができるよう、支援員を配置する。	学校教育課
13	継続	教育費	不登校児童生徒適応指導教室	6,462	不登校児童・生徒の学校復帰に向けた指導・支援を行う。	学校教育課
14	継続	教育費	スクールカウンセラー活用事業	6,553	不登校やいじめ等の問題行動の未然防止、早期発見・対応のため、児童・生徒や保護者のカウンセリングを行うとともに、教員との連携により、問題解決に取り組む。	学校教育課
15	継続	教育費	部活動指導充実事業	2,341	教員に代わって、単独で部活動の指導や大会・練習試合等の引率ができる部活動指導員を配置し、生徒の競技力向上と部活動の充実、更には教員の多忙化の解消を図る。	学校教育課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
16	継続	教育費	統合型校務支援システム整備事業	7,776	校務支援システムを導入し、児童・生徒の情報を一元管理することにより校務の効率化を図り、教育の質の向上を図る。	学校教育課
17	継続	教育費	I C T教育環境整備事業（小・中学校）	25,730	I C Tを最大限に活用した学びの創造を目指し、電子黒板などを計画的に整備する。	学校教育課
18	継続	教育費	I C T授業支援事業（小・中学校）	10,123	I C T支援員を各小・中学校に配置し、I C T教育の授業における指導の補助、コンピュータの操作や保守点検等を行う。	学校教育課
19	新規	教育費	G I G Aスクール構想推進事業（小・中学校）	13,450	G I G Aスクール構想に基づき整備したタブレットを活用して、授業の質の向上や、児童生徒の理解度を高めるため、授業支援アプリやデータベース型問題集等を整備する。	学校教育課
20	継続	教育費	白河の歴史文化再発見事業	1,100	小峰城等の史跡のほか、小峰城歴史館や中山義秀記念文学館の見学、松平定信公の業績などの学習を通して、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	学校教育課
21	継続	教育費	学校基礎学力向上推進事業（小・中学校）	31,264	非常勤講師を配置することにより、複数教員による連携指導や習熟度別指導の充実を図り、児童・生徒の学力向上を支援する。	学校教育課
22	継続	教育費	スポーツ文化応援事業（小・中学校）	13,820	小・中学校の体育・文化活動の振興を図るため、各種大会に係る参加費用について助成を行い、保護者の負担を軽減する。	学校教育課
23	継続	教育費	白河第二中学校建設事業	756,505	令和2年度から5年度にかけて改築工事を行う。	教育総務課
24	継続	教育費	白河第二中学校建設備品整備事業	65,188	新校舎が供用開始することに伴い備品を整備する。	学校教育課
25	継続	教育費	古典文学講座運営事業	900	多くの人々に文学の良さを知ってもらうため、「源氏物語」の原文を読む講座を開催する。	生涯学習スポーツ課
26	継続	教育費	地域学校協働活動事業	576	地域と学校の調整役として「地域コーディネーター」を配置し、地域と学校が連携して行事などを行うことにより、地域の大人や教員が子ども達と向きあう機会を増やし、地域教育力の向上を図る。	生涯学習スポーツ課
27	継続	教育費	白河サテライト教室等事業	362	大学等の高等教育機関に代わる学びの場を提供する。	生涯学習スポーツ課
28	継続	教育費	図書・視聴覚資料等整備事業	35,047	子どもから高齢者まで、広く市民の要望に応えるため図書館の蔵書の充実を図り、音楽・映像などの文化にも触れられるようCD、DVDを整備し、貸出しや予約・リクエスト、調査相談業務の充実を図る。	図書館
29	新規	教育費	文化芸術推進基本計画策定事業	668	白河市文化芸術推進条例に基づき、市の文化芸術推進のための計画を策定する。	文化振興課
30	継続	教育費	文化振興補助事業	4,000	市民の文化芸術活動の活性化を図るため、次世代の育成、文化レベルや技量の向上及び新規に活動する団体等へ助成する。	文化振興課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
31	継続	教育費	文化団体連合会運営事業	2,684	市民の文化芸術活動の活性化を図るため、文化祭や芸能大会等を開催する連合会の事業に対し助成する。	文化振興課
32	継続	教育費	芭蕉白河の関俳句賞	1,128	市民に地域の文化的資源を再認識してもらうとともに文化力の向上を図り、また、歴史、史跡を中心とした白河の魅力を全国にPRし、交流人口の増加に繋げるため、全国から俳句を募集する。	文化振興課
33	継続	教育費	小峰城史跡整備事業	16,050	小峰城跡整備基本計画に基づき、石垣管理に向けた基礎情報を得るため、石垣の悉皆調査及び石垣カルテの作成を行う。また、震災後の石垣変動の有無を確認するため、石垣動態観測を実施する。	文化財課
34	継続	教育費	白河文化交流館（コミネス）管理運営事業	174,653	文化芸術の創造推進拠点として、効果的・効率的な運営及び施設管理を行うとともに、多彩で質の高い自主事業を企画・運営する。また、文化芸術レベルの向上と文化活動を通じた交流や人づくりを推進するため、市民オーケストラ「コミネス交響楽団」の運営を行う。	文化振興課
35	継続	教育費	文化創造推進事業	6,747	文化芸術の鑑賞、創造の機会を創出するため、文化芸術の発信拠点としての役割を担うコミネスの委託事業として、歌舞伎俳優 坂東玉三郎「お話と素踊り」および、NHK交響楽団メンバーによる公演を行う。	文化振興課
36	継続	教育費	東文化センター管理事業	16,050	文化芸術の発信及び活動拠点として、効果的・効率的な運営及び施設管理を行うとともに、多彩な自主事業を企画・運営する。	文化振興課
37	継続	教育費	アートによる文化振興事業	1,954	文化芸術活動による人づくりやまちづくりを推進するため、高校生を対象とした演劇の講習会を開催するとともに、劇団の滞在型活動を誘致する。	文化振興課
38	新規	教育費	移動図書館「ゆるりぶ」運行事業	10,723	新しい生活様式の一環として、イベント時や図書館に足を運ぶことが難しい市民の方が集まる施設へ本を搭載した車両で巡回し本の貸出を試験的に行う。	図書館
39	継続	教育費	中山義秀顕彰会運営事業	3,000	本市出身の芥川賞受賞作家である中山義秀の業績を称え、市民が文学に親しみ教養を高めるとともに、文化の薫り高い地域の発展と次世代の育成に資するため、顕彰会の事業に対し補助金を交付する。	中山義秀記念文学館
40	拡充	教育費	陸上競技場第3種公認検定事業	31,146	陸上競技場は、令和4年11月に第3種公認有効期間が満了となるため、第3種公認の更新に向けて、競技用備品の更新や施設改修等を実施する。	生涯学習スポーツ課
41	継続	教育費	南湖公園史跡整備事業	37,860	南湖公園史跡整備基本計画に基づき、歩行者が安心して散策することができる導線を確保するため、令和3年に引き続き北東湖岸店舗群前に園路整備（舗装等）を実施する。	文化財課
42	継続	教育費	清水門復元整備事業	87,950	小峰城の価値をさらに高めるため、本丸へ至る基本動線上の要となる場所に位置した、城内でも最大規模を誇った清水門の復元整備を年次計画で実施する。令和4年度は、実施設計を行う。	文化財課
43	新規	教育費	しらかわデジタルミュージアム公開事業	5,973	白河の歴史的・文化的な厚みや魅力を広く知ってもらうため、一般の方が手軽にインターネット上で検索・閲覧できるよう市所蔵の古文書や美術工芸品等の情報をデジタル化し、公開する。	文化財課
44	継続	教育費	小峰城歴史館特別企画展開催事業	4,382	白河市の歴史文化を発信するため、特別企画展「松平定信と渋沢栄一展」を開催する。	文化財課

18事業:13億4,185万6千円

《総務費》

新規

白河市総合計画策定事業 3,681 千円 【企画政策課】

第2次総合計画（平成25年度策定）が令和4年度で終期を迎えることから、今後の市政運営の指針となる新しい「白河市総合計画」を策定する。



第2次総合計画

《総務費》

拡充

予約型乗合タクシー実証実験事業 10,475 千円 【企画政策課】

利便性が高く、効率的な公共交通の導入を検討するため、現在実施している表郷・大信・東地域に加え、新たに小田川・大沼地域を対象に、デマンド方式による乗合タクシーを試験的に運行する。



乗合タクシー（東地域）

《土木費》 住みよい街づくり事業

拡充

しらかわセーフロード事業 200,000 千円 【道路河川課】

住宅地の居住環境の向上を図り、市民が安心して生活できるまちづくりを進めるため、現場打側溝等の改修を行い、道路環境の安全を確保する。



側溝改修状況

《土木費》

拡充

空き家対策計画改定事業 10,771 千円 【まちづくり推進課】

現状に即した効果的な空き家対策を推進するため、市内空き家の実態調査を実施するとともに、平成30年3月に策定した空き家対策計画を改定する。



空き家イメージ

《土木費》

継続

街路事業(交付金) 152,060 千円 【都市計画課】

国道294号バイパスと接続し、城山公園、文化交流館（コミネス）北側駐車場へとアクセスする「市道城山線」を整備する。



市道城山線

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	総務費	地方バス路線維持対策事業	54,436	市民の日常生活に不可欠な路線バスの運行を維持するため、バス事業者に対し補助金を交付する。	企画政策課
2	継続	総務費	循環バス運行事業	20,836	市民の通院・通学・買い物等の移動のため、循環バスを運行する。	企画政策課
3	拡充	総務費	地域内移動支援事業	14,606	運転免許証を持たない高齢者（75歳以上）や障がい者の日常生活を支える移動手段を確保するため、バス及びタクシー運賃の一部を助成する。	企画政策課
4	継続	土木費	空き家対策事業	6,771	空き家に対する意識啓発を図るため、空き家や住宅の所有者向けに空き家のリスク、問題点等について学ぶセミナーを開催するとともに、空き家の解体や改修に要する費用等の一部を補助する。	まちづくり推進課
5	継続	土木費	木造住宅耐震診断者派遣・耐震改修助成事業	1,698	昭和56年5月31日以前に建築された居住木造住宅で、所有者が耐震診断を希望する場合に、耐震診断者を派遣する。また、耐震診断により耐震基準を満たさないと判定された木造住宅の耐震改修工事費の一部を助成する。	建築住宅課
6	継続	土木費	道路維持改修事業	125,000	道路の適正な維持管理を目的に、道路交通の安全を確保するため、道路側溝の整備や舗装の補修を実施する。また、災害や事故を未然に防止するため、緊急性・必要性を考慮し改修工事等を行う。	道路河川課
7	継続	土木費	道路改良事業（交付金）	579,650	社会資本整備計画及び橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路の改良・補修、橋梁の点検・修繕や通学路の安全対策を行う。	道路河川課
8	継続	土木費	歴史的まちなみ修景事業	5,000	景観形成ガイドラインに基づき、建築物の外観修景等費用の一部を補助する。	都市計画課
9	継続	土木費	公共駐車場活用事業（交付金）	10,000	公共駐車場を都市交通の拠点として位置付け、観光などで来訪した人々に駐車場の空き状況をリアルタイムで提供するシステムを構築し、中心市街地の歩行者を増やし、街中の賑わいを創出する。	都市計画課
10	継続	土木費	公園施設長寿命化対策事業	8,000	都市公園のトイレや四阿といった休憩施設等について、ライフサイクルコストの縮減を図るため、長寿命化計画を策定し、計画的な修繕・更新を行う。	都市計画課
11	継続	土木費	歴史的風致形成建造物活用推進事業	2,000	歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物の保全を図るため、修景費用の一部を補助する。	まちづくり推進課
12	新規	土木費	勸工場跡地と旧脇本陣蔵座敷の空間整備事業	5,000	街なかの賑わいを創出するための仕掛けや観光拠点としての機能など、戦略的な視点を取り入れた勸工場跡地の整備方針を検討するため、地域住民とともにワークショップを重ねるとともに、事業効果の分析や効率的な整備手法を調査する。	まちづくり推進課
13	継続	土木費	公営住宅ストック総合改善事業	131,872	市営住宅長寿命化計画に基づき、外壁等の改修を行い、住環境の整備及び維持管理コストの縮減を図るとともに、老朽化した市営住宅の解体を行う。	建築住宅課

32事業:4億7,431万3千円

《総務費》 DX推進事業

新規

デジタル・デバイド対策事業

898 千円

【情報政策課】

行政デジタル化の推進にあたり、全ての人がそのメリットを享受できるよう、インターネットやコンピューターを使える人と使えない人との間に生じる情報格差を是正するため、高齢者を対象にスマートフォン教室を開催する。



スマートフォン教室を開催

《衛生費》 環境保全促進事業

新規

脱炭素チャレンジしらかわ事業

12,258 千円

【環境保全課】

ゼロカーボンシティの実現に向けて、市民の環境保全への関心を高める取組みを推進するとともに、本市の将来的な脱炭素に向けた「地球温暖化対策実行計画」を策定する。



ゼロカーボンシティ宣言式典 (R3.10)

《教育費》 小学校施設改修費、中学校施設改修費

新規

小中学校施設照明LED化推進事業

9,040 千円

【教育総務課】

ゼロカーボンシティを推進するとともに、維持管理経費を削減するため、全ての小、中学校施設の照明をLED化する。



照明LED化済み教室 (白河第二中学校)

《総務費》 DX推進事業

拡充

ICT活用行政スマート化事業

2,244 千円

【情報政策課】

LOGOフォーム(各種手続きのオンライン化ツール)を活用し、行政手続きのオンライン化を推進する。



行政手続きのオンライン化を推進

《総務費》

継続

複合施設整備事業

161,403 千円

【企画政策課】

市民会館跡地に、「健康増進」・「子育て支援」・「生きがいくくり」の機能を柱とした複合施設を整備し、未来の白河をつくるための拠点となるよう、基本設計を取りまとめ、実施設計及び管理運営計画の策定に着手する。



「生きがいくくり機能」のイメージ

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	総務費	移住・定住推進事業	18,125	本市への移住を希望されている方等の受け入れ体制を整えるとともに、移住に関する情報を効果的に発信することで、移住・定住人口の増加を図る。	企画政策課
2	新規	総務費	白河お試し住宅まちなかベース整備事業	7,249	市街地エリアにお試し住宅を新たに整備し、移住を検討されている方に白河の暮らしやすさを実感してもらうことで、移住等を推進する。	企画政策課
3	新規	総務費	地域プレーヤー創出・育成事業	13,376	様々な地域課題の解決と持続可能な地域社会づくりに取り組む「地域プレーヤー」の活躍が求められていることから、コミュニティビジネスやソーシャルビジネスに関心を有する人材を発掘・育成する。	企画政策課
4	新規	総務費	白河つながるサロン (オンラインサロン) 運営事務	684	誰もが集えるオンラインサロンを開設し、移住者や移住検討者と市民が交流するオンライン上のサードプレイスを設置する。さらに、これをきっかけに実際に人が集う民間主体のサードプレイスを増やしていく。	企画政策課
5	継続	総務費	まちづくり・ひとづくり事業	7,560	コミュニティ・スペース「エマノン」を拠点に、若者が集い、地域と主体的に関わり、ボランティア活動などを行うことで、地域への誇りと愛着を醸成するとともに地域の活性化を図る。	企画政策課
6	拡充	総務費	まちラボ学生プロジェクト支援事業	1,000	大学のゼミ等が本市を研究・活動のフィールドとして活用する場合の経費を支援することにより、白河のファンの増加、高校生と大学生の交流、白河の魅力や情報の発信に繋げる。	企画政策課
7	新規	総務費	白河市公式LINE運営事業	1,532	従来から活用しているFacebookやTwitter等のSNSに加え、新たに白河市公式LINEを開設し、市民への情報発信力の強化を図る。	秘書広報課
8	継続	総務費	行政デジタル化推進事業	4,840	定型業務を自動化し、他の業務への労力転換・時間外勤務縮減等を図るため、RPA・AIの導入を促進する。	情報政策課
9	新規	総務費	基幹業務系システム管理事業（びったりサービス導入事業）	16,247	国が指定する27の手続き（子育て・介護・被災者支援関係）のオンライン化を進めるため、システムの改修を行う。	情報政策課
10	新規	総務費	電子決裁導入事業（白河地方広域市町村圏情報管理事業）	19,063	白河市DX推進方針に基づき、内部手続きのデジタル化によるペーパーレス化を図るため、電子決裁及び勤怠管理システムを導入する。	情報政策課
11	拡充	総務費	電子納税システム導入事業	5,904	納付手段の選択肢を増やし、納税者の利便性向上を図るため、令和5年度から拡充するキャッシュレス決済等のシステム改修を行う。	税務課
12	新規	総務費	ゼロカーボンシティ推進事業	7,145	ゼロカーボンシティを推進するため、電動車を導入するとともに、給電設備を設置する。	財政課
13	継続	総務費	集会所整備事業	2,605	地域コミュニティの活性化を図るため、老朽化した集会所を改築する。	生活防災課
14	継続	総務費	地域の底力再生事業	10,796	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、地域環境問題の提起や住民同士の結びつきを生み、深めるような交流促進事業に対して補助する。	生活防災課
15	継続	総務費	地域づくり活性化支援事業	5,000	地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し、その費用の一部を助成することにより、地域活力の向上に寄与する。	生活防災課

《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
16	新規	総務費	犯罪被害者支援事業	900	白河市犯罪被害者支援条例（令和4年3月議会で提案）に基づき、犯罪等により被害を受けた方及びその家族などに対し、生活の早期再建に向けて見舞金を給付する。	生活防災課
17	継続	衛生費	資源回収奨励金助成事業	2,400	市民の自発的な資源回収活動に対して、回収量に応じた奨励金を支給することにより、ごみの減量化・資源化・再利用を推進する。	環境保全課
18	継続	衛生費	景観まちづくり美化推進事業	335	白河実業高校と連携し、実習の中で環境及び景観に配慮したごみ集積ボックスを製作し、設置する。	環境保全課
19	継続	総務費	人権尊重思いやり事業	1,030	白河市思いやり条例の制定に伴い、条例の趣旨及び人権尊重の理念を広く市民に浸透させ、正しい知識に基づく教育活動や不当な差別に対する適切な支援及び助言を行うため、小・中学生を対象にした思いやりの心や人権擁護の心を育てるつどいを開催する。	市民課
20	新規	総務費	マイナンバーカード普及促進事業	80,076	マイナンバーカード普及のため、特設窓口の設置及び出張による交付申請受付を行う。	市民課
21	継続	農林水産業費	環境保全型農業直接支払交付金事業	1,477	農地土壌の炭素貯留や生物多様性の保全に効果の高い営農活動など、環境にやさしい農業に取り組む農業者組織に対し支援する。	農政課
22	継続	農林水産業費	農業用施設整備“結”支援事業	30,000	地域住民の協働活動の一環として、町内会が行うU字溝敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料支給及びバックホウ等の機械を貸与し、農業用施設の保全活動を促進させる。	農林整備課
23	継続	農林水産業費	森林環境交付金事業	4,351	小・中学生を対象とした森林環境学習の実施や南湖森林公園の整備等により、森林を守り育てる意識を育む。	農林整備課
24	新規	農林水産業費	森の遊び場、森の職場創造事業	6,925	南湖森林公園内に、マイクロツーリズムやワーケーションに対応したキャンプ施設の整備に向けて、基礎調査を実施する。	農林整備課
25	継続	土木費	来て「しらかわ」住宅取得支援事業	32,000	移住・定住の促進により地域の活性化を図るため、県外から市内へ、市外から市内へ移住する世帯に対して、住宅取得に要する費用の一部を補助する。	建築住宅課
26	継続	土木費	結婚新生活支援事業	4,800	定住の促進及び少子化対策として若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費（住宅取得、家賃・敷金・礼金、引越し費用など）を助成する。	建築住宅課
27	継続	土木費	「みりよく発信」二地域居住・移住希望者市営住宅提供事業	3,050	本市へ定住促進を図るため、市営住宅の空き住戸を移住体験施設として活用する。	建築住宅課

特別会計の概要

財産区特別会計

◆小田川財産区

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
財産収入	2	管理会費	144
繰入金	3,001	財産費	2,759
		予備費	100
計	3,003	計	3,003

◆大屋財産区

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
財産収入	2	管理会費	137
繰入金	393	財産費	1,390
諸収入	1,232	予備費	100
計	1,627	計	1,627

◆樋ヶ沢財産区

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
繰入金	454	管理会費	137
		財産費	217
		予備費	100
計	454	計	454

国民健康保険特別会計

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
国民健康保険税	937,965	総務費	136,631
使用料及び手数料	1	保険給付費	3,933,513
国庫支出金	1	国民健康保険事業費納付金	1,512,462
県支出金	3,936,407	財政安定化基金拠出金	1
繰入金	814,337	保健事業費	83,476
繰越金	1	基金積立金	1
諸収入	8,378	公債費	1
		諸支出金	11,005
		予備費	20,000
計	5,697,090	計	5,697,090

後期高齢者医療特別会計

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
後期高齢者医療保険料	515,848	総務費	5,622
使用料及び手数料	2	後期高齢者医療広域連合納付金	670,570
繰入金	163,338	諸支出金	2,200
繰越金	1	予備費	3,000
諸収入	2,203		
計	681,392	計	681,392

■介護保険特別会計

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
介護保険料	1,198,103	総務費	105,710
使用料及び手数料	1	保険給付費	5,356,507
国庫支出金	1,326,414	地域支援事業費	330,228
支払基金交付金	1,498,580	基金積立金	1
県支出金	841,960	諸支出金	2,053
財産収入	1	予備費	3,000
繰入金	932,402		
繰越金	1		
諸収入	37		
計	5,797,499	計	5,797,499

■地方卸売市場特別会計

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
使用料及び手数料	3,466	卸売市場費	9,150
繰入金	15,111	公債費	9,128
諸収入	1	予備費	300
計	18,578	計	18,578

企業会計の概要

■水道事業会計

◆業務の予定量

(1)給水戸数	23,880戸
(2)年間総配水量	7,214,225m ³
(3)一日平均配水量	19,765m ³
(4)主な建設事業の概要 改良費	799,142千円

◆収益的収入及び支出

・収入	1,258,922 千円
・支出	1,217,832 千円

◆資本的収入及び支出

・収入	451,391 千円
・支出	1,074,561 千円

■工業用水道事業会計

◆業務の予定量

(1)給水事業者数	3社
(2)年間総配水量	124,100m ³
(3)一日平均配水量	340m ³

◆収益的収入及び支出

・収入	57,897 千円
・支出	57,897 千円

◆資本的収入及び支出

・収入	33,061 千円
・支出	67,750 千円

■下水道事業会計

◆業務の予定量

(1)水洗化戸数	18,562戸
(2)年間総処理水量	5,590,494m ³
(3)一日平均処理水量	15,138m ³
(4)主な建設事業の概要 管路工事費	482,500千円
農業集落排水事業(機能強化)	76,700千円
浄化槽設置工事	31,414千円

◆収益的収入及び支出

・収入	2,342,468 千円
・支出	2,339,720 千円

◆資本的収入及び支出

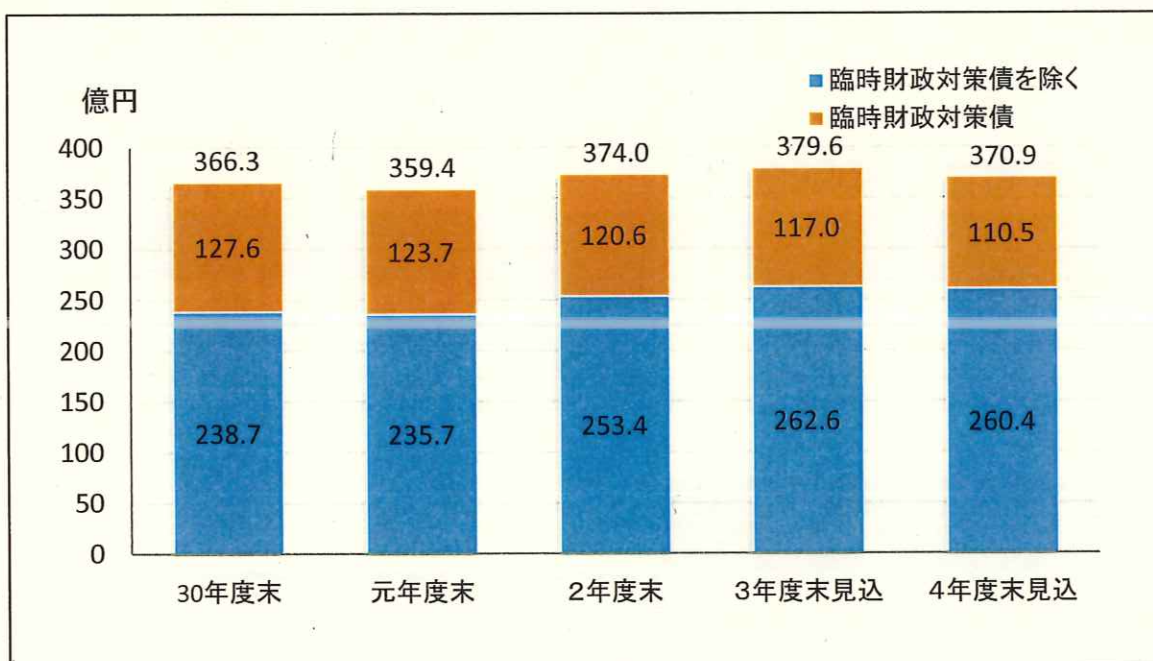
・収入	1,702,227 千円
・支出	1,823,739 千円

【参考資料】

地方債残高の推移

※平成30年度～令和2年度までは決算額
令和3年度及び4年度は見込額

■ 一般会計

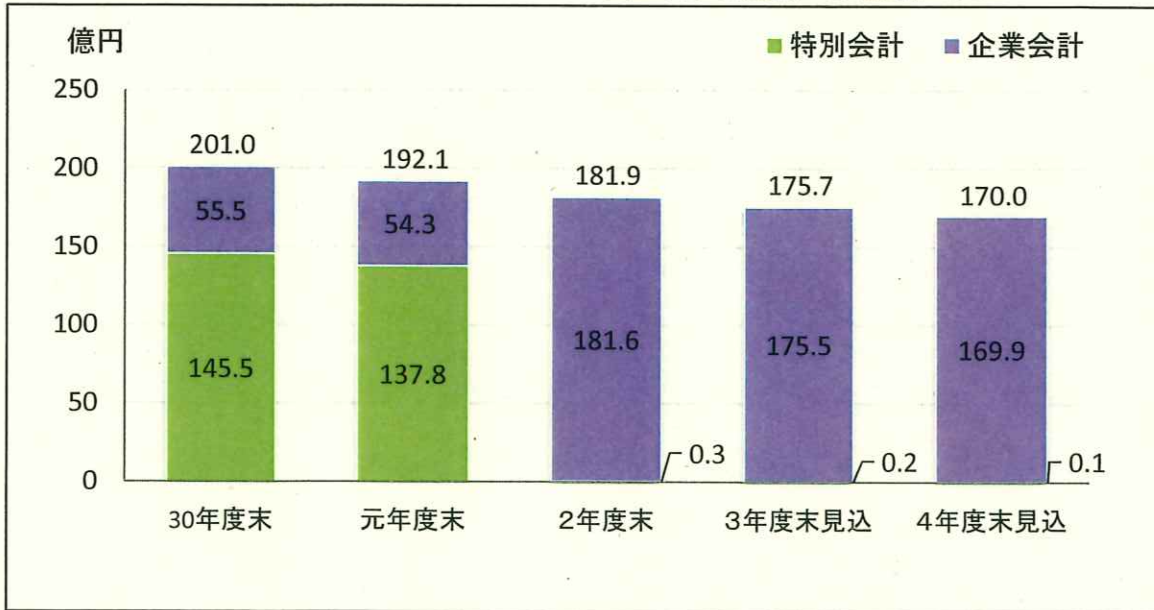


(単位:千円)

区分	30年度末	元年度末	2年度末	3年度末見込	4年度末見込
市債残高	36,622,987	35,935,960	37,401,751	37,957,821	37,084,099
臨時財政対策債	12,755,491	12,367,998	12,059,034	11,699,407	11,045,377
臨時財政対策債を除く	23,867,496	23,567,962	25,342,717	26,258,414	26,038,722
発行額	3,169,400	3,074,300	5,030,200	3,970,600	2,179,300
臨時財政対策債	892,100	686,600	712,100	848,000	400,000
通常債(災害含む)	1,598,800	2,179,800	4,933,200	3,122,600	1,681,400
合併特例債	678,500	207,900	546,100	0	97,900

■ 特別会計・企業会計

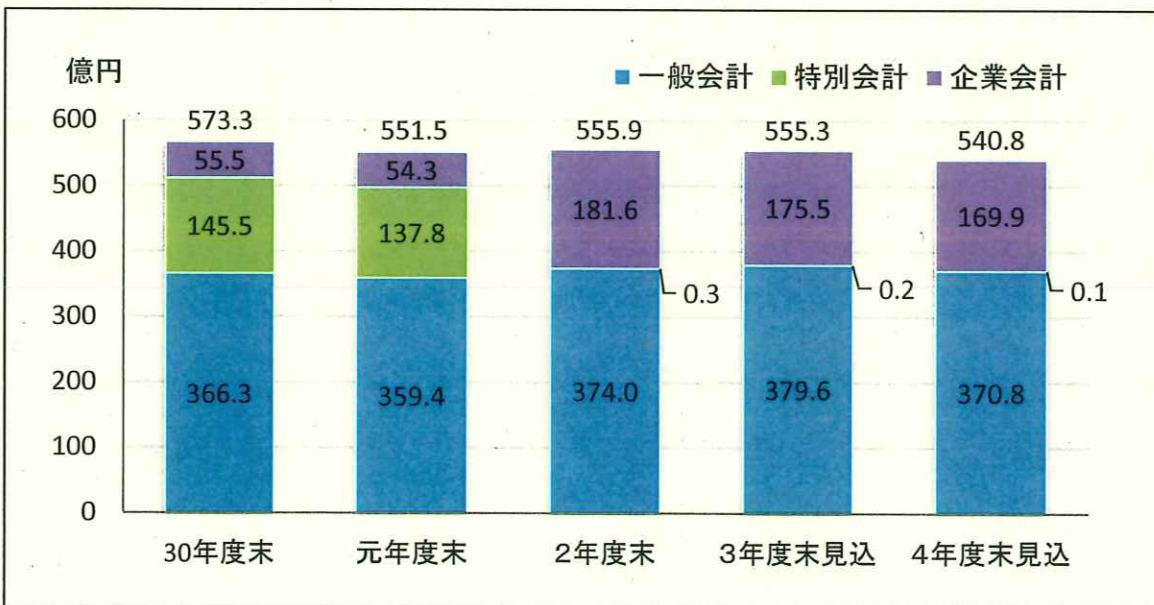
※公共下水道事業、農業集落排水事業、個別排水処理事業は、令和2年度に特別会計から企業会計へ移行



(単位:千円)

区 分	30年度末	元年度末	2年度末	3年度末見込	4年度末見込
特 別 会 計	14,548,260	13,780,329	26,585	17,873	9,012
企 業 会 計	5,555,105	5,432,142	18,160,125	17,552,739	16,992,668
合 計	20,103,365	19,212,471	18,186,710	17,570,612	17,001,680

■ 全会計



(単位:千円)

区 分	30年度末	元年度末	2年度末	3年度末見込	4年度末見込
一 般 会 計	36,622,987	35,935,960	37,401,751	37,957,821	37,084,099
特 別 会 計	14,548,260	13,780,329	26,585	17,873	9,012
企 業 会 計	5,555,105	5,432,142	18,160,125	17,552,739	16,992,668
合 計	56,726,352	55,148,431	55,588,461	55,528,433	54,085,779

令和4年度 当初予算の概要

編集発行：白河市 総務部 財政課

TEL 0248-22-1111(代) 内線2355